

本試薬キットは弊社製 DNA 自動分離装置 NA-480 PLUS を用いた血液起源DNAの自動分離に必要な試薬をセットにしたものです。本試薬は DNA の収量、純度並びに装置の信頼性に配慮した特殊な組成となっています。

キットの構成

試薬名・略称 (コード)	組成	包装	本体での セット位置*	危険表記及び 取扱上の注意
L Buffer (BR-1083)	Triton-X100 緩衝液	830ml 2 ボトル	1	長期継続的影響により水生生物に有害 環境への放出を避けること。
H Buffer (BR-3080)	緩衝液	800ml 4 ボトル	3	
D Buffer (BR-8075)	グアニジン塩酸塩 緩衝液	750ml 1 ボトル	8	 皮膚刺激 強い目刺激
Protease (EDB-02)	プロテアーゼ	凍結乾燥品 5 本		  皮膚刺激 強い目刺激 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 使用前に 3.3ml のヌクレアーゼフリー水を添加し、完全に溶解させる。

*試薬セットの詳細については、プロトコルノートを参照ください。

A. 使用方法

1. プロトコールノートを参照し、全試料の処理に必要な試薬の量を確認します。
2. 各試薬のセット位置を間違えないように注意し、装置に試薬をセットします。もし間違っているとDNAが分離できません。
3. 試薬に沈澱が認められたときは微生物の発生等が考えられますので、使用しないでください。

B. 試薬の消費量

試薬の消費量は処理条件（各ステップでの添加量、1回の連続運転での試料数など）により異なりますが、標準的なプロトコールで使用すると、本試薬キットで約300試料の処理が可能です。

C. 使用上または取扱上の注意 

1. 試薬は指定された保存状態で保存してください。
2. D Buffer および Protease は皮膚刺激や目刺激を生じる危険性があります。取り扱い時には適切な保護具を着用し、取扱い後は手などをよく洗うなどの安全対策をお願いします。
3. 本試薬は研究用試薬です。医薬品、体外診断用医薬品など他の用途には使用できませんので十分ご注意ください。

D. 保存方法

指定の温度(15~28℃)で保存して下さい。有効期限は外箱に表示しています。

溶解した Protease を冷蔵で保存した場合、2ヶ月間安定です。

溶解後の Protease を-20℃で保存することで、酵素の安定期間を長くすることが可能です。その場合は少量ずつ分注するなどしてご使用ください。凍結・融解の繰り返しは避けてください。

研究専用

 本試薬は研究専用試薬です。医薬品の製造、品質管理および各種診断・治療に使用しないでください。

お問い合わせ先

倉敷紡績株式会社 環境メカトロニクス事業部 バイオメディカル部

〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30 クラボウ先進技術センター2F

TEL: 072-820-3079 FAX: 072-820-3095

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 (NOF日本橋本町ビル2F)

TEL: 03-3639-7077 FAX: 03-3639-6998